

予防局メディカルサポート部

『Proud NUMAZU CUPフェンシング選手権2024 ミニム・ベンジャミンオープンカップ』

事業名称	ミニム・ベンジャミンオープンカップ	開催日	R6年7月13日(土)~13日(日)
開催場所	沼津市総合体育館（香陵アリーナ）	開催時間	9:00~18:00
参加者	一般参加：374名（複数の種目参加者を含む） 静岡県理学療法士会員：4名		

【活動内容】

「フェンシングのまち沼津」でU-10、U-12、U-14の категорияにおいて、日本国内だけでなく海外からの選手も少数参加してProud NUMAZU CUPフェンシング選手権2024 ミニム・ベンジャミンオープンカップが開催されました。今回、静岡県理学療法士会からは2日間で4名のスタッフがサポート活動に参加しました。今大会の参加選手は374名(複数の種目参加者を含む)でした。年代毎にフルーレ、エペ、サーブルの3種目が行われ、会場では家族や指導者からの声援を受けた選手らによる熱戦が繰り広げられました。フェンシングは片手で持った剣で相手の有効面を突いたり切ったりして得点を競う競技です。剣の動きが速く、近くで見てもどちらの有効打突かわからないことがあり、この年代からレベルの高い選手が多くいることを知りました。2日間とも救急搬送に至るケースはありませんでしたが、足関節捻挫を受傷する選手は多く、テーピングやアイシングにて対応しました。医師が不在の大会であったため、同行している保護者と情報共有しながら対応し、整形外科の受診を助言するケースもありました。今後も選手の状態に応じた適切な対応を心掛けていきたいと思えます。

- 対応者数 延べ9名（男性3名、女性6名）選手7名、観客2名
- 処置件数 合計12件
アイシング6件、テーピング4件、止血処置1件、爪の処置1件

【活動風景】 試合中(左上)、待機中(左下)、処置対応の様子(右)

